

進路だより

鶴見養護学校
地域連携グループ進路係
No.8
平成31年1月31日発行

新しい年を迎えて一カ月が経ちました。厳しい寒さも続き、風邪も流行っています。手洗い・うがいをしっかり行い、体調を崩さないようにしましょう。
今月の進路だよりでは、川崎市成人を祝う会の様子をお知らせいたします。



川崎市 成人を祝う会

1月19日（土）川崎市民プラザにて、平成31年川崎市成人を祝う会が行われました。鶴見養護学校からは3名の成人者が出席しました。式典では、川崎市長より記念品が贈呈され、二部のパーティーでは、高津高等学校チアリーディング部のダンスを観賞しながら、楽しく歓談して過ごしました。各学校の代表者によるスピーチでは、今の職場や事業所で、自分がどのように過ごしているのか、どんなことに気を付けながら働いているのかといったことをお話しされる方が多く、悩みながらもそれぞれが真摯に仕事と向き合っている様子が伝わってきました。成人の皆様、おめでとうございます。

進路のつぎやき



最近の卒業生の様子について

事業所や企業に伺うことが多いので、卒業生の現在の生活について聞く機会がよくあります。その一部を紹介したいと思います。

グループホームで生活している卒業生は、仕事で給料をもらい、習い事をしたりディズニーランドに行ったりすることが楽しみだそうです。ただ、グループホームにはいろいろな人がいるので、折り合いをつけていくのが大変です・・・と話していました。

就労継続支援B型で仕事をしている卒業生は「仕事が楽しいです」と力強く宣言してくれました。保護者の方は、きちんと事業所の流れに乗って作業ができていないのか、周りの方に迷惑をかけていないのか・・・と心配されているようでしたが、事業所の方から良い点・これから頑張ること・休み時間の様子等の普段の様子を聞き、少し安心されたようです。

生活介護の事業所で社会人生活を送っている卒業生の保護者の方からは、環境に慣れるまではやはり落ち着かなかったようですが、だんだんと慣れてきたようです。というお話を伺いました。また、事業所の方からは、数年経つととてもスムーズに仕事に取り組めるようになります、との言葉をいただいています。

高等部卒業時は18歳、社会人生活を送る時間の方が長いです。その長い生活をよりよく、快適に過ごすために、どのようなことが必要なのか、をご家庭と協力しながら考えていけたらと思っています。